

あんどうりすの防災四季だより

第65回 放送日：2020.6.28（日）

パーソナリティ：あんどうりす



テーマ：これからの避難所のありかた

「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を体験した「あんどうりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

避難所の運営は、
多様な立場の方々の共同参画で

防災・復興ガイドラインのご紹介





梅雨(つゆ)の季節になりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

「梅雨」という漢字、梅の雨って書きますよね。

ちょうど、梅の実が採れる頃です。

実家の庭に梅の木が何本かあります。

そこで育てた梅の実を、

梅干し、梅ジュース、梅醬(うめびしお)

とか、梅エキスなど、

いろいろなものを作ったりします。



梅ジュース



我が家の梅ジュース作りは、
凍った梅を解凍させながらお砂糖と混ぜます。

3日ぐらいで梅ジュースが出来上がります。
とても美味しいので、良かったらやってみてく
ださい。



梅干し

梅干しは保存食なので、日持ちが10年以上
とも言われています。

あまり長く保存していると
乾燥してきてシワシワに固く縮みます。

そのようになった梅干しは、
水に浸けてふやかしてからでない
と、食べにくかったりします。



(食べる前には、カビなどが無いことをチェッ
クしてください。)



梅干しは18%以上の塩分の伝統的な製法で作ると、
長期保存に向けた保存食になると言われています。

他にも、長く保存できる食品、
そのようなものを多めに用意しておく
災害時にも使えたりするので、
覚えておいていただければと思います。



男女共同参画からの 防災・復興ガイドライン

前置きが長くなりましたが、
今回は、こちらの方針が新しく出されましたので、ご紹介したいと思います。



令和2年5月、
地方公共団体が災害対応に当たって取り組むべきガイドライン、というものが、
内閣府の男女共同参画局から発表されました。

「災害対応力を強化する女性の視点
～男女共同参画の視点からの防災・復興
ガイドライン～」(※) です。

(※) 内閣府 男女共同参画局ページ
<http://ur2.link/wjPd>



防災・復興ガイドラインによる「避難所」とは

今、新型コロナナ期で、避難所どうなる！？

という報道がだいぶされるようになってきていますよね。



3密にならないようにできるだけスペースを空けましょうとか、避難する時は、衛生用品、マスク、体温計、携帯スリッパ等を持って行きましょう。

という報道は増えてきていました。

「避難所」というところには、

防災・復興ガイドラインのチェックシート(※1)に書かれているような例があるんだなという事を覚えておいていただければと思います。



(※1) 防災・復興ガイドラインのチェックシート

第3部 便利帳

避難所チェックシート

確認日：_____ 確認者：_____

① 避難所のスペース	
プライバシー	<input type="checkbox"/> 授乳室（椅子、授乳用の枕やクッション、おむつ替えスペース）がある <input type="checkbox"/> 男女別更衣室、男女別休養スペースがある <input type="checkbox"/> 男女別更衣室、男女別休養スペースが離れた場所にある <input type="checkbox"/> 間仕切り・パーティションがあり、その高さや大きさなどが、プライバシーの保護の観点から、十分である
要配慮者	<input type="checkbox"/> 適切な通路が確保され、段差が解消されている <input type="checkbox"/> 乳幼児のいる家庭用エリアがある <input type="checkbox"/> 介護・介助が必要な人のためのエリアがある <input type="checkbox"/> 単身女性や女性のための世帯用エリアがある <input type="checkbox"/> 女性専用スペース（女性用品の配置・女性相談）がある <input type="checkbox"/> キッズスペース（子供たちの遊び場・勉強・情報提供）や保育エリアがある <input type="checkbox"/> 足腰が悪い人のための寝具（段ボールベッド等）が提供されている
トイレ	<input type="checkbox"/> 安全で行きやすい場所に設置されている <input type="checkbox"/> 女性トイレと男性トイレは離れた場所にある <input type="checkbox"/> 女性トイレ：女性用品・防犯ブザーの配置、仮設トイレは女性用を多め <input type="checkbox"/> 男性トイレ：尿取りパット等の配置 <input type="checkbox"/> 多目的トイレが設置されている <input type="checkbox"/> 洋式トイレが設置されている <input type="checkbox"/> 屋外トイレは暗がりにならない場所に設置されている <input type="checkbox"/> トイレの個室、トイレまでの経路に夜間照明が設置されている <input type="checkbox"/> トイレに鏡がある
入浴施設	<input type="checkbox"/> 安全で可能な限りバリアフリーに対応した入浴施設がある <input type="checkbox"/> 男女問わず一人で（又は付き添いを受けながら）入浴できる施設がある
安全	<input type="checkbox"/> 避難所の危険箇所や死角となる場所の把握・立入制限がされている <input type="checkbox"/> 間仕切り・パーティションが高い場合は個室の定期確認がされている
その他	<input type="checkbox"/> 各部屋に部屋札（ピクトグラム、やさしい日本語）が設置されている <input type="checkbox"/> 掲示板による情報提供（インターネットが使用できない人・情報が届きにくい人向け）がされている



② 避難所の運営体制・運営ルール	
運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 管理責任者には男女両方を配置している <input type="checkbox"/> 自治的な運営組織の役員に女性が3割以上参画している <input type="checkbox"/> 運営組織に、多様な立場の代表が参画している <ul style="list-style-type: none"> ・介護・介助が必要な人 ・PTA ・障害者 ・中学生・高校生 ・乳幼児がいる家庭の人 ・外国人（居住者が多い場合）
運営ルール	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難者による食事作り・片付け、清掃等の負担が、特定の性別や立場の人に偏っていない（男女を問わずできる人で分担） <input type="checkbox"/> 女性用品（生理用品、下着等）は女性担当者が配布を行っている
ニーズ把握	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難者から要望や困りごとを受けられる仕組み体制がある（トイレ等への意見箱の設置） <input type="checkbox"/> 女性や子育て・介護中の家庭の要望や困りごとを積極的に聞き取り、運営に反映させている <input type="checkbox"/> 避難者名簿を作成し情報管理が徹底されている （氏名、年齢、性別、健康状態、保育や介護を要する状況、避難場所、在宅・車中泊、外部からの問い合わせに対する情報の開示／非開示の可否） <input type="checkbox"/> 相談体制の整備、専門職と連携したメンタルケア・健康相談が実施されている
③ 暴力防止・安全の確保	
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配偶者からの暴力の被害者等の避難者名簿の作成と情報管理が徹底されている <input type="checkbox"/> 男女一緒に行う防犯体制がある <input type="checkbox"/> 就寝場所や女性専用スペース等へ巡回警備が行われている <input type="checkbox"/> 避難所の校庭など、敷地内に車中泊がある場合は、車中泊エリアの巡回警備が行われている <input type="checkbox"/> 暴力を許さない環境づくりが整備されている （啓発ポスターの掲示、相談カードの設置、照明の増設、女性や子供は2人以上で行動する、移動する際はまわりの人に声を掛け合う） <input type="checkbox"/> 防犯ブザーやホイッスルが配布されている ▶ 不安や悩み、女性に対する暴力等に対する相談窓口、男性相談窓口が周知されている 	
④ 衛生環境・感染症予防	
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 感染症予防（手洗い・消毒・マスク）対策がされている <input type="checkbox"/> トイレの使用方法・汚物の処理などの衛生対策が行われている <input type="checkbox"/> トイレ専用の履物（スリッパ等）が使用されている <input type="checkbox"/> ゴミの収集や分別が徹底されている <input type="checkbox"/> 炊き出しを行う際は、調理の手順の表示や食品の管理、主要なアレルギーの有無の表示、残食の廃棄が徹底されている ▶ 育児用ミルク（粉ミルク/液体ミルク）を配布する際は、授乳アセスメントシートに基づき説明した後に配布している 	
⑤ 在宅避難者を含む指定避難所以外の避難者への支援	
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 在宅避難者を含む指定避難所以外の避難者情報も登録されている（特に要配慮者の把握のため） <input type="checkbox"/> 在宅避難者を含む指定避難所以外の避難者への食料・物資配布の時間や場所がある <input type="checkbox"/> 在宅避難者を含む指定避難所以外の避難者への支援情報等を伝達する体制が整っている ▶ 在宅避難者を含む指定避難所以外の避難者のニーズを把握する体制がある 	



避難所のスペース

p. 57 避難所チェックシート ①避難所のスペースには、「プライバシー」という項目があり、次のような例が書いてあります。

授乳室には、椅子、授乳用の枕やクッション、おむつ替えスペースがある。

男女別更衣室、男女別休養スペースがある。

そして、それらのスペースは、男女それぞれ離れた場所にある。

あまり近くない方が良いということですね。





間仕切り・パーティションがあり
その高さや大きさなどが
プライバシー保護の観点から十分で
ある。

ただ間仕切りを置けば良いということ
ではなく、
プライバシー保護も考える
ということが、書かれています。





配慮が必要な人のために



男女共同参画という所が出すと、
男性と女性の話と思われがちなのですが、
けっしてそればかりではありません。

たとえば、要配慮者への避難所とは、

介護・介助が必要な人のためのエリアを設けま
しょう。

単身女性や、女性のみのお世帯へのエリアがあ
る、キッズスペースや、保育エリアがある。

さらに

足腰が弱い人のための寝具が提供される。
ということまで書かれています。

それらが内閣府の方針になっているという事を
覚えておいていただければと思います



そのほか、
入浴施設は、
安全で可能な限りバリアフリーに対応した入浴施設がある。

男女問わずひとりで、
または付き添いを受けながら入浴ができる施設がある。
とうことなどですね。

ひとりで使用できる方が、
新型コロナ対策でも安心ではありません。



避難所運営者は、 男女はじめ、多様な立場の方を

p. 58 ②避難所の運営体制・運営ルール については

管理責任者は、男女両方配置している。
役員に女性が3割以上参画している。
運営組織に多様な立場の代表が参画している。という事が書かれています。

それはどのような人かと言うと、
介護・介助が必要な人など。

その方の意見が反映されることで、
避難所やその場の雰囲気が変わり、
圧倒的に使いやすくなったりします。



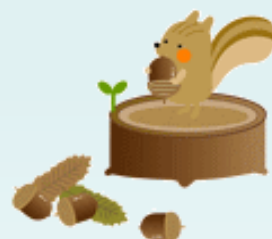
障害を持っている人、
乳幼児がいる家庭の人も、
ぜひ運営者側に入ってほしい。という事
ですね。



他に、PTA、
それだけではなく
中学生、高校生も運営者側に入ろう。

外国人の居住者が多い場合は、
そのような方も運営側に入っていただくと
より避難所の運営が円滑になる。
という事が書いてあります。

そのような方々自らが中心になっていっ
てくれば良い。
という事になっています。





安心して避難生活を送るために



避難所での暴力防止、安全の確保も大事なことです。

p. 58 ③暴力防止、安全の確保 では、

配偶者からの暴力がある場合、被害者等の避難者名簿の作成と、情報の管理が徹底されている。

男女一緒に行う防犯体制がある。

就寝場所や、女性専用スペース等への巡回警護が行われている。

避難所の校庭など、敷地内に車中泊の人がいる場合には、車中泊エリアの巡回警備が行われている。

暴力を許さない環境づくりが整備されている。

啓発ポスターの掲示や、相談カードの設置、照明の増設、女性や子どもは、2人以上で行動する。

移動する際は、周りの人に声をかけあう。

等の事が書かれています。



避難所の選択肢を増やそう

これからの災害に備える避難所の話題が増えてきていると思います。

内閣府が防災・復興ガイドラインで、こんなことも言ってるんだよという事もあらためて思い出していただければと思います。



何度も申しあげますが、避難所に行かなくても済むように、

自宅にいるとか、親戚の家などに避難できるようにもしておいてください。

(TEXT/はしも)

